



中期事業計画

2026年度～2030年度



技術と信頼で未来を創る

学校法人トヨタ整備学園

1. はじめに

当学園の設立経緯といたしましては、当初トヨタ直営として1954年東京都の「日本自動車学校」内に整備課（現東京校）を設立、また1961年愛知県に「中部日本自動車整備専門学校」（現名古屋校）、を設立いたしました。その後学校法人を発足させ、東京校は「トヨタ東京整備学園」が、名古屋校は「トヨタ名古屋整備学園」が運営を引き継ぎ、さらに1992年にはトヨタとして3校目となる「トヨタ神戸整備学園 関西自動車整備専門学校」（現神戸校）を設立し、三校三法人で運営をしてまいりました。そして昨年2025年4月には今後の更なる発展を期して、三校一法人に統合いたしました。

このたびは一法人として3校を運営していくにあたっての最初の中期計画を作成いたします。技術の進化や社会から求められる教育の変化へ迅速かつ高いレベルで対応していくと共に、自動車業界から期待される技術系人材の育成と安定的輩出、加えて経営の安定に努めていく所存です。

2. 基本理念

「技術と信頼で未来を創る」

私たちは、長きにわたる歴史と経験を礎に、高い教育力で次世代を担う自動車整備技術者を育成し、進化し続けるモビリティ社会を支える存在であり続けます。トヨタ自動車が設立した大学校として、先進の技術知識と技能を兼ね備え、かつお客様から信頼されるプロフェッショナルを育成することで社会に貢献していきます。

■ キーワード

〈先進技術と実践教育〉

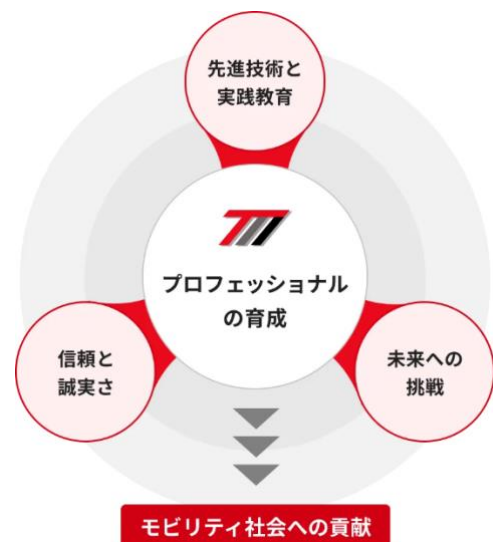
- 常に最新の技術を取り入れ、実践的な学びを通じて即戦力となる人材を育成します。

〈信頼と誠実さ〉

- 整備士に求められる高い倫理観とお客様からの信頼を大切に考えます。

〈未来への挑戦〉

- 次世代のモビリティ社会を担う、常に前向きな考え方で進んでいく姿勢を育みます。



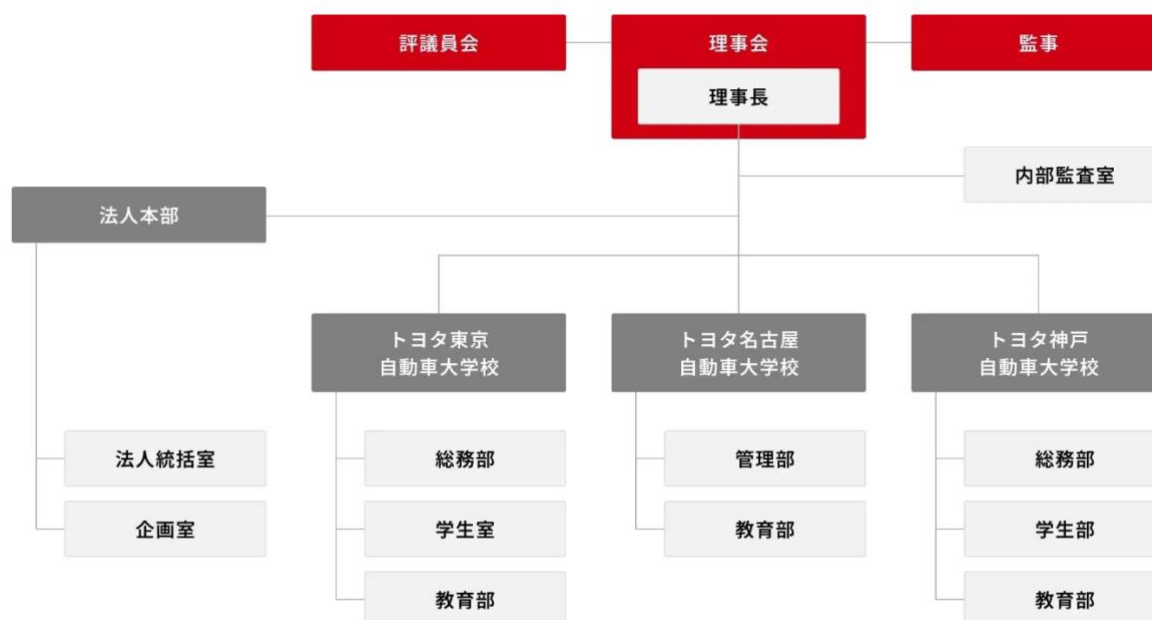
■ シンボルマークと意味



トヨタサービスの 3S 精神に基づき基本理念とした技術・信頼・未来の 3 要素の教育で成長していく人材の姿、またその育成を担う東京・名古屋・神戸 3 校の横の繋がりを強化し向上していく様を現しています。

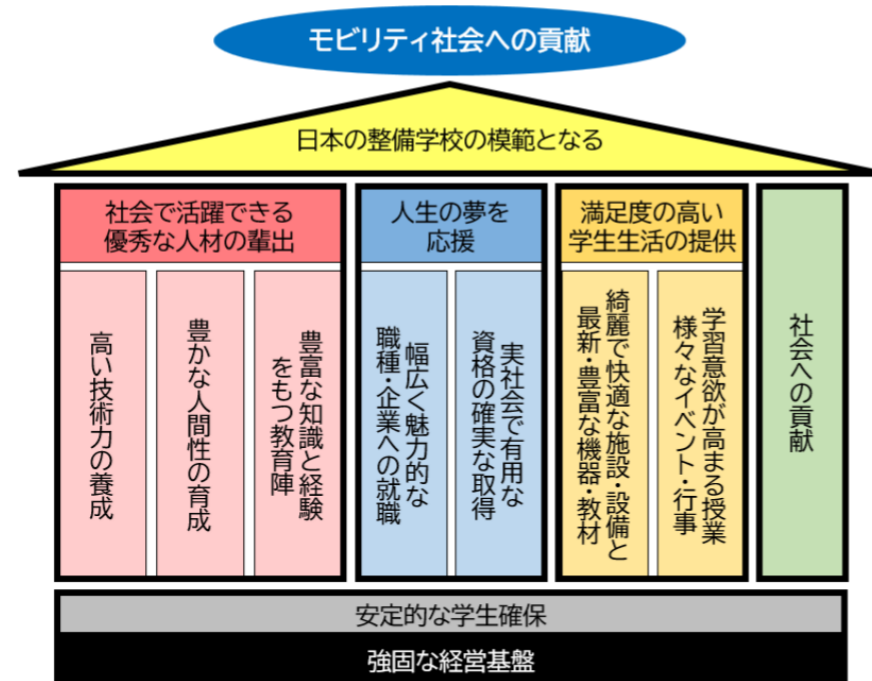
3. 組織図

本部はガバナンスの中核として法人全体の方針決定を行い、各設置校（東京校、名古屋校、神戸校）は教学部門として自律的に運営しています。



中期事業計画（2026～2030年度）

目指す将来像



基本方針

教育	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術の進化や業界ニーズに応じた技術力と人間性を育む教育への改善・進化 ■ 記憶に残る充実した学生生活の提供
募集	■ 環境変化に対応した募集活動の推進と安定的な定員充足
就職	■ 魅力ある就職先の確保と確実な就職への支援
体制・設備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中期的に在学学生数予測を踏まえた人員体制整備 ■ 計画的な教職員のスキルアップ推進 ■ 計画的な施設・設備更新・修繕の推進
経営	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンプライアンスの重視と内部統制強化 ■ 安定的収支均衡経営の実現 ■ 法人一体感および、やりがい・達成感を実感し共有できる風土の醸成
社会貢献	■ 社会貢献活動への積極的な取り組み

目標

教育	<ul style="list-style-type: none"> ・全学科国家試験合格率100%の達成 ・学生の満足度4.2以上
募集	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率100% ・学園としての毎年の入学者数1,170人 ・在学生3,600人の達成
就職	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人、留学生共、就職率100% ・第一希望就職率95%以上
経営	<ul style="list-style-type: none"> ・定量的な経営判断指標のA3区分を達成※ （※私学振興事業本部が示す経営指標） ・教職員満足度4.0以上

重点取り組み事項

◎…法人統合による取組強化事項

教育

本部

- ◎トヨタスタンダード教育※の確立と技術の進化に応じた更新
- 各校における教育強化施策へのサポート

設置校

- ◎トヨタスタンダード教育※の定着
- 新整備士資格制度へのスムーズな移行と教育内容の改善・充実
- コミュニケーション力と自ら学ぶ姿勢や挨拶・気配りを備えた人間力の養成
- 楽しい学習の実践と学校生活の充実に向けた施策の推進（各種行事、国内外研修、学外活動等）
- 学習効果の向上と効率的な教育を目指したDXの推進

募集

本部

- ◎テリトリー制募集活動開始後の課題抽出と解決サポート
- ◎各校における活動好事例の横展開

設置校

- 進学活動の早期化・長期化を踏まえた高校生との早期からの接点づくり
- 進路選択に資する自動車業界情報の発信
- 学科・コースの特長や施設、就職の優位性を中心とした、学校の魅力とブランドの訴求
- ◎トヨタ販売店との連携強化による成果の拡大

就職

本部

- ◎販売店での留学生採用促進策の企画・推進

設置校

- 留学生の採用拡大に向けた販売店への理解活動と全国を視野にいたした就職支援
- 上級課程の各学科・コースに適合した魅力的な就職先の確保
- 就職先ニーズの把握とカリキュラムへのフィードバック

体制・設備

本部

- ◎中期的な最適人員体制の構築と計画的採用の促進
- ◎トヨタ整備学園の人づくり(キャリアステップに応じた育成計画)の確立と推進(含む学校間ローテーション)
- ◎教員の技術力向上策の企画・推進
- ◎耐用年数と3校のバランスを考慮した施設・設備の計画的更新
- ◎一法人に対応したITインフラの整備

設置校

- ◎トヨタ整備学園の人づくりに沿った、技術力・課題解決力を含む総合的な指導力・マネジメント力の着実な養成
- 更新計画に基づく施設・設備の更新・修繕の遂行と在学学生数に応じた施設の改修

経営

本部

- 安定的収支均衡に向けた経営基盤の確立
- ◎内部監査業務の整備(マニュアル・業務フロー作成等)による、ガバナンスおよび内部統制の体系化と定着
- ◎DX・AX及び外部委託を活用した各種業務の効率化推進
- ◎安心・やりがいをもって働き続けられる処遇・人事制度の充実

設置校

- 教職員が働きやすい職場環境の継続と改善
- 法令遵守の徹底
- 寮定員の安定的確保に向けた寮運営の見直し

社会貢献

本部・設置校

- 学生ボランティア活動の推進
- 社会貢献活動の積極的な実施

※トヨタスタンダード教育とは
トヨタ自動車の教育システムを基盤に、実践的な技術力を修得する教育です
また、トヨタフィロソフィーに基づく、品質・お客様満足を大切にす精神や仕事の進め方を身につけます